

きこち。

Yamane-mokuzai quarterly magazine 'Kicocochi' 2019 / Winter

特集
過ごす。
お家で。





蔵の面影を残す古い柱や梁、先祖が残した調度品が空間に調和し溶け込む

「できるだけ高齢の父母の近くに住もう」。ご夫婦が住むことになったのは、両親が住む母屋の離れにある米蔵だ。築150年以上。長年放置されていたため傷みが激しかったが、補修を行ない、1階はLDKとトイレ、2階に寝室とバスルーム、そしてクロゼット

というシンプルなレイアウトの住まいが完成した。
祖母が使っていた水屋や蔵に残っていたかごやひょうたんなどの思い出の品をインテリアに。リビングの赤いソファと違和感なく調和している。



Home theater

スクリーンを下せばホームシアターに。スピーカーにもこだわった

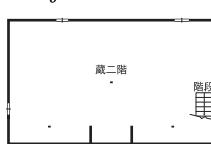


引き戸はアンティークの蔵扉

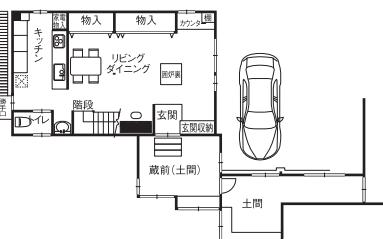
Before 1F



Before 2F



After 1F



After 2F



Staircase

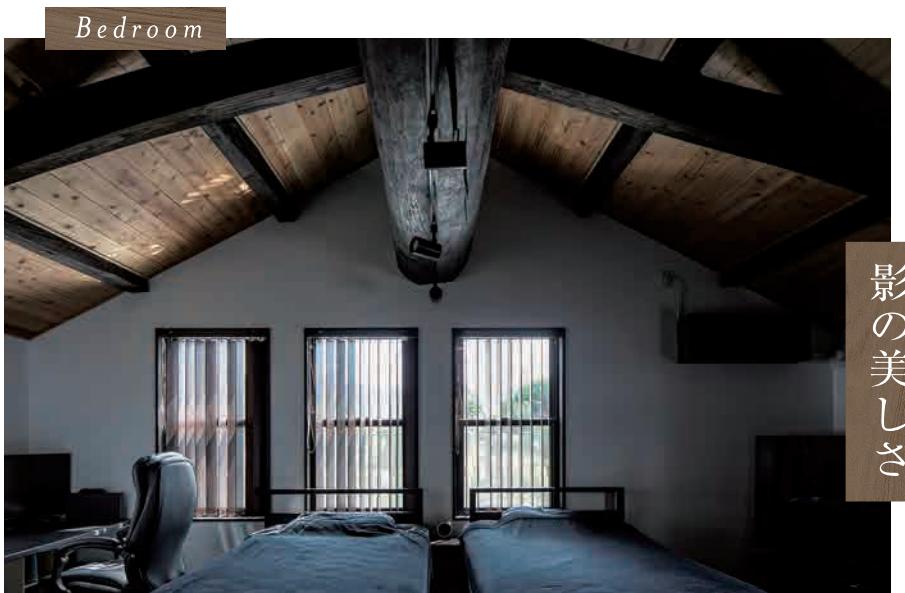
心満たされる
経年変化の
美しさ

窓の土扉を塗り直してインテリアとして活用。ペンダントライトも蔵に合わせて選んだ

2階の寝室は天井を抜き、梁を見せる仕上げにした、くつろぎの空間。家族4人のベッドが並び、

白と黒を基調にした和モダンなリビングには、ホームシアターや囲炉裏を備えた。このリビングで子どもたちが宿題をしたり、家族4人で料理や食事をしたりと、みんなが集まり、楽しい時間を過ごしている。

白と黒を基調にした和モダンなリビングには、ホームシアターや囲炉裏を備えた。このリビングで子どもたちが宿題をしたり、家族4人で料理や食事をしたりと、みんなが集まり、楽しい時間を過ごしている。



ワンルームに家族4人のベッドを並べた2階の寝室。天井を抜いて梁を見せる仕上げに

光から見える 影の美しさ

ここでも家族の仲の良さがうかがえる。
隣に住む両親の生活音を聞きながら、家族4人と両親がいつもそばに居る。安心感と心地良さを手に入れることができた。



断熱性の高い窓を設置し、壁は漆喰を塗り直した

